Research
Service
Technology

2026年度第2四半期　決算説明資料

2026年11月11日

Ahresty
Ahresty Corporation

Copyright © Ahresty Corporation. All Rights reserved.

2026年度 第2四半期の決算概況

Copyright © Ahresty Corporation. All Rights reserved.

2026年度　第2四半期決算のポイント

（単位：百万円）

	2025年度	2026年度			対前年同期比
	上期	1Q	2Q	上期	
売上高	82,090	42,419	45,750	**88,169**	**6,079**
営業利益	1,804	△463	△433	**△896**	**△2,701**
経常利益	1,040	△477	△1,175	**△1,652**	**△2,693**
当期純利益	2,079	△667	△1,179	**△1,847**	**△3,926**

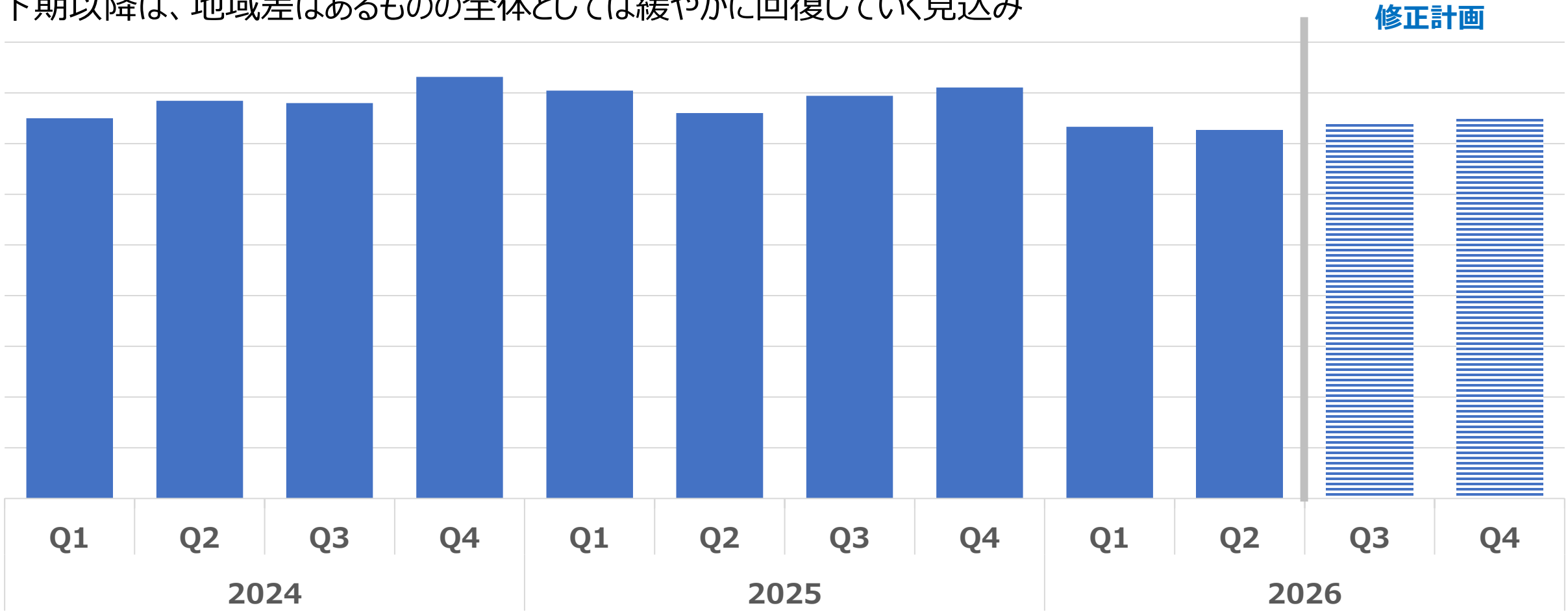
《全体感》
- 売上高　　：中国市場での販売不振による受注量減少があったものの、円安進行やアルミ地金価格の上昇により増収
- 営業利益　：受注量の減少に対し、原価低減活動に取り組み、一定の成果が出たもの、アルミ地金価格の高騰影響を吸収できず営業損失を計上
- 当期純利益：営業損失の計上に加え、外貨建債権・債務の評価に伴う為替差損及び中国工場での生産体制合理化に伴う特別退職金等を計上

Ahresty
Copyright © Ahresty Corporation. All Rights reserved.

売上重量推移

上期は主に中国市場での販売不振等の影響を受け前年比減少したものの、概ね期初計画通りに着地

下期以降は、地域差はあるものの全体としては緩やかに回復していく見込み



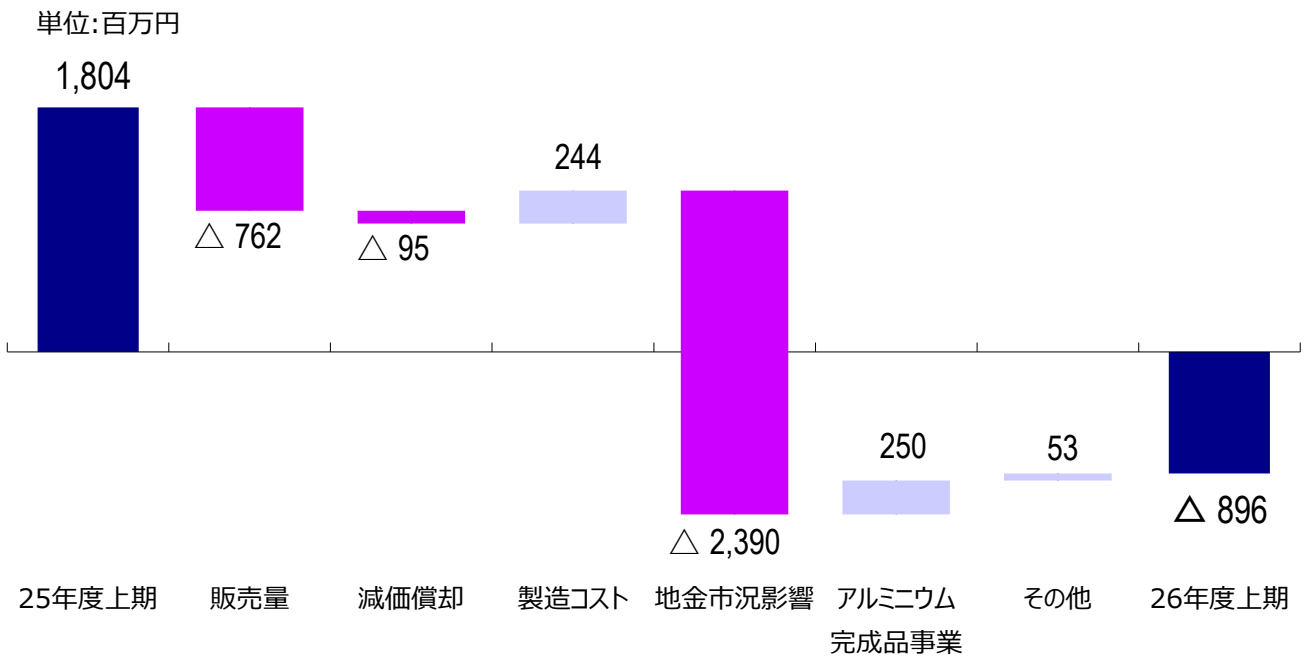
Ahresty
Copyright © Ahresty Corporation. All Rights reserved.

連結業績の状況

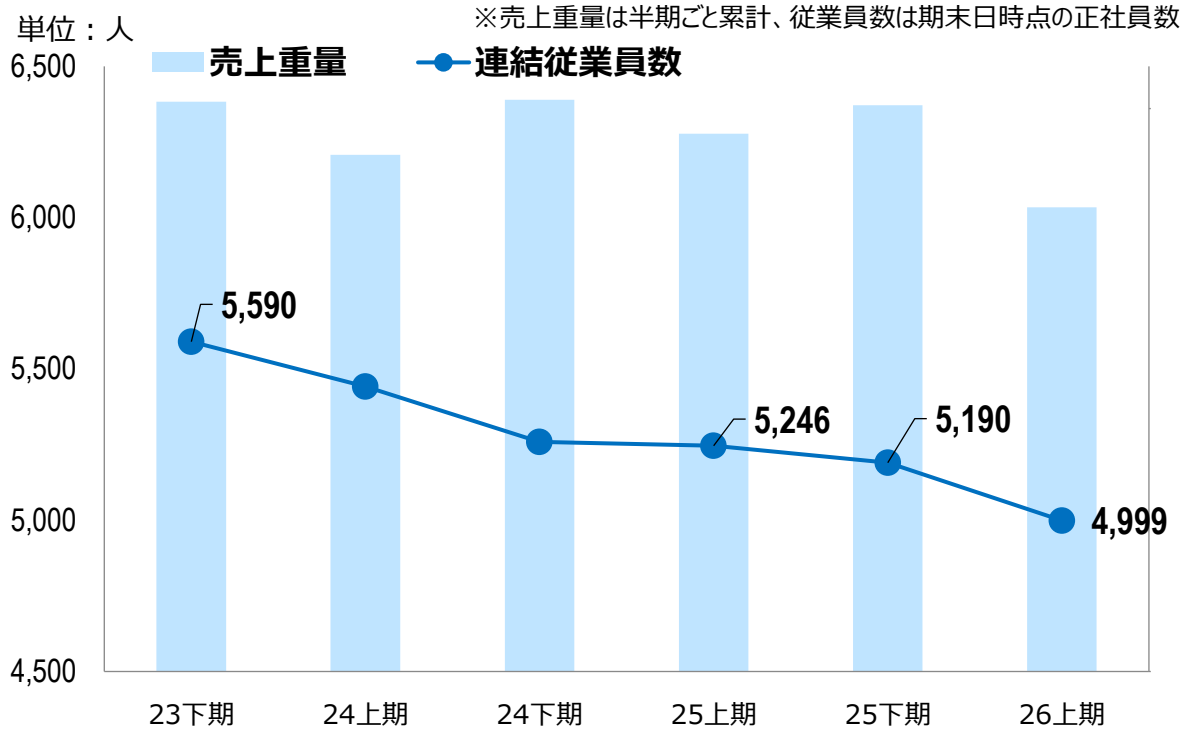
製造コスト低減は一定程度進捗したものの、中東情勢影響による地金調達価格が急騰したことで収益は前年同期比で大幅に悪化

引き続き受注変動に応じたリーンな生産体制を進め、下期での収益確保を図る

■営業利益増減要因



■売上重量と従業員数推移



Copyright © Ahresty Corporation. All Rights reserved.

2026年度 第2四半期の決算 詳細

Copyright © Ahresty Corporation. All Rights reserved.

ダイカスト事業

（単位：百万円）

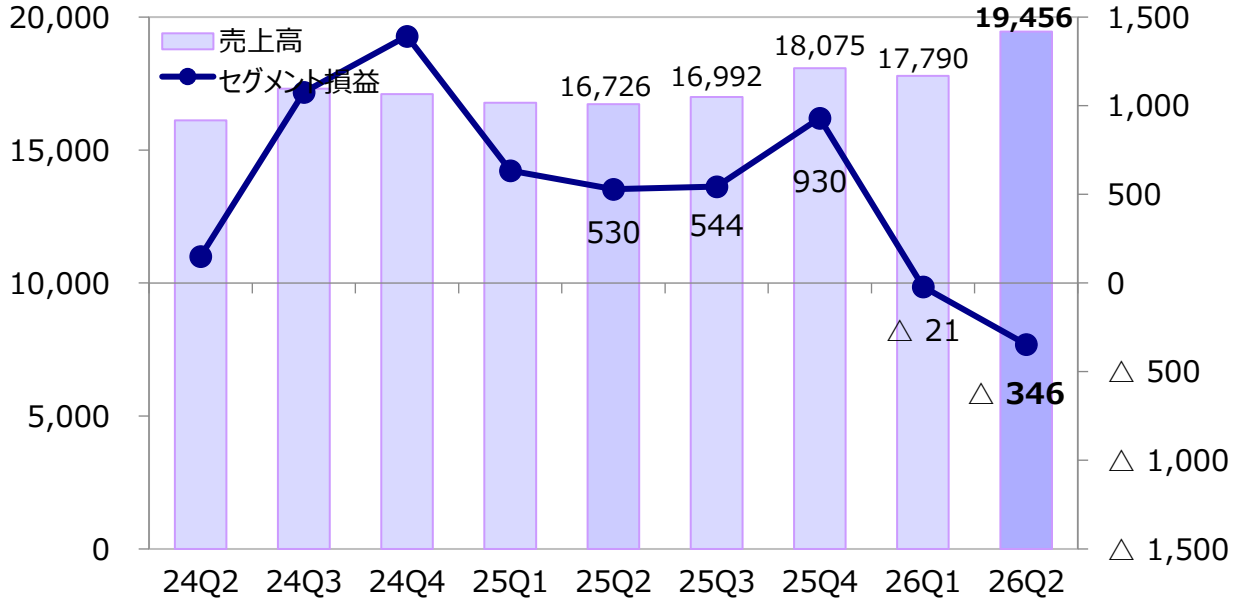
		2025年度	2026年度			対前年同期比
		上期	1Q	2Q	上期	
ダイカスト日本	売上高	33,506	17,790	19,456	**37,247**	**3,740**
	セグメント損益	1,164	△21	△346	**△367**	**△1,532**
ダイカスト北米	売上高	26,248	13,725	14,778	**28,504**	**2,255**
	セグメント損益	78	△650	△69	**△719**	**△798**
ダイカストアジア	売上高	17,282	8,272	8,101	**16,373**	**△909**
	セグメント損益	166	29	△403	**△374**	**△541**

※　北米セグメントのメキシコ工場及びアジアセグメントの中国2工場は12月決算となります。

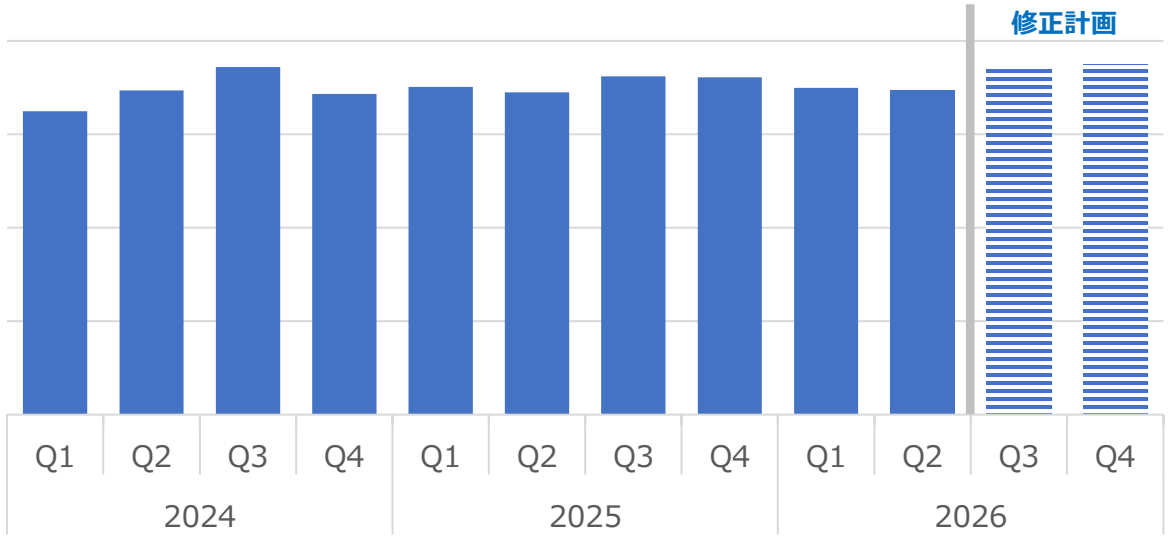
Ahresty
Copyright © Ahresty Corporation. All Rights reserved.

ダイカスト日本

売上高／セグメント損益の推移（単位:百万円）



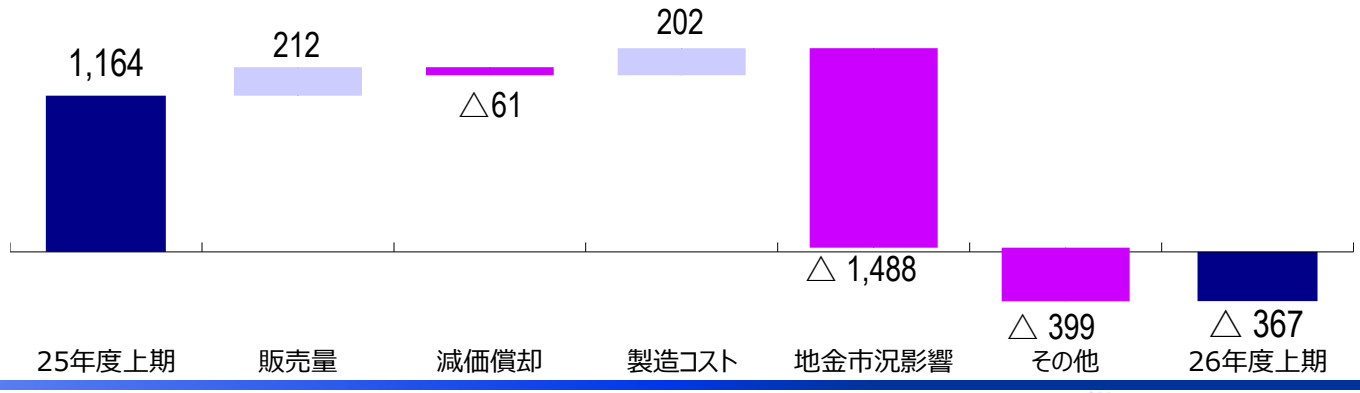
売上重量の推移



《上期》
売上：372億円 前年同期比+37億円 (+11.2%)
損益：△3.6億円 前年同期比△15.3億円 (赤字)
《第2四半期》
売上：194億円 前年同四半期比＋27億円 (＋16.3%)
損益：△3.4億円 前年同四半期比△8.7億円 (赤字)

- 販売量は前年と同水準で推移。収益面では、SMARTなものづくりの推進による生産性改善が進捗したことで製造コスト低減効果が出ているものの、アルミ地金価格の高騰影響により収益が大幅に悪化

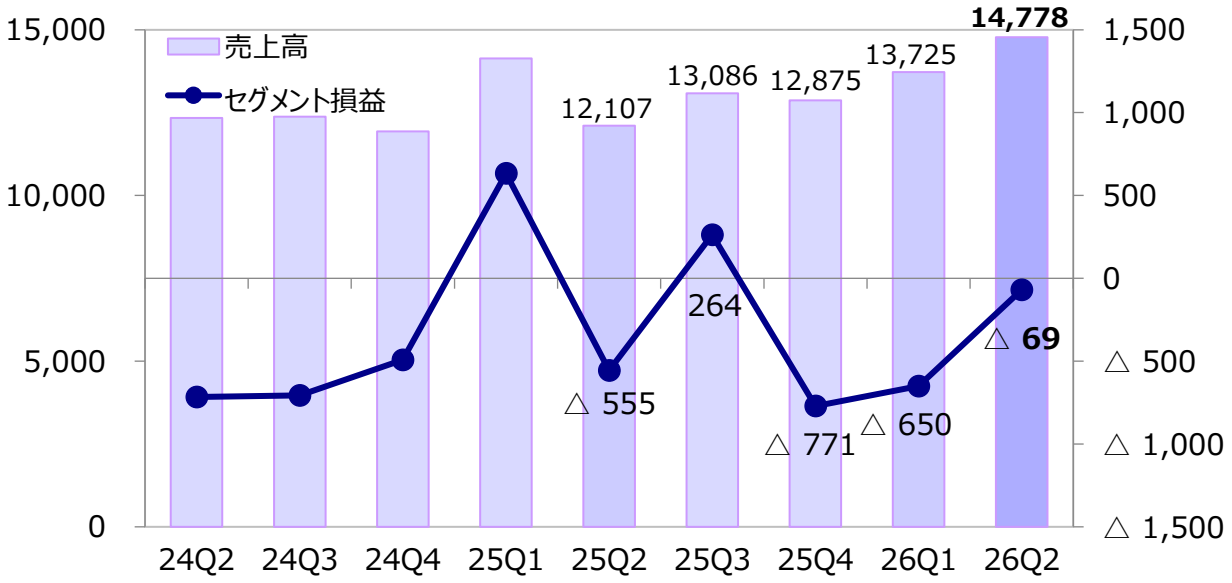
セグメント損益増減要因（単位:百万円）



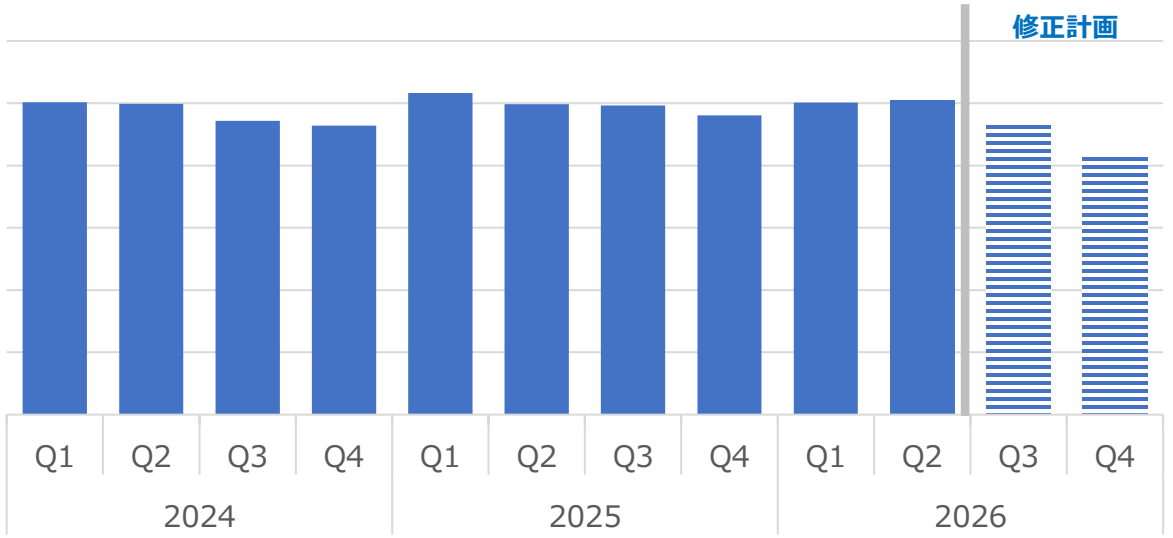
Ahresty
Copyright © Ahresty Corporation. All Rights reserved.

ダイカスト北米

売上高／セグメント損益の推移（単位:百万円）



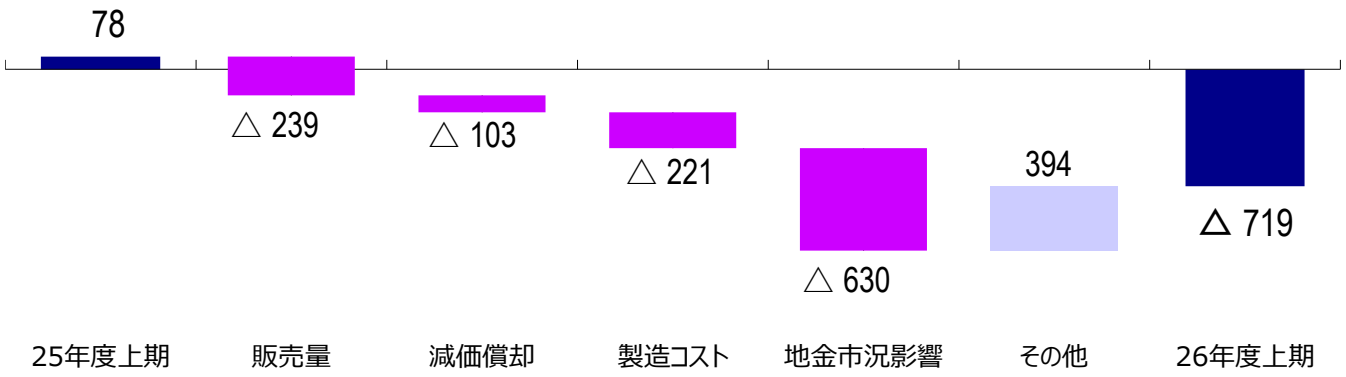
売上重量の推移



《上期》
売上：285億円 前年同期比　＋22億円（＋8.6%）
損益：△7.1億円 前年同期比　△7.9億円（赤字）
《第2四半期》
売上：147億円 前年同四半期比　＋26億円（＋22.1%）
損益：△0.6億円 前年同四半期比　＋4.8億円（赤字）

- 米国工場は再建計画に基づき当期1Qから赤字幅は縮小したものの、前期比で一過性収益が減少したこと、北米市場での販売量減少やアルミ地金価格の高騰影響により収益悪化

セグメント損益増減要因（単位:百万円）

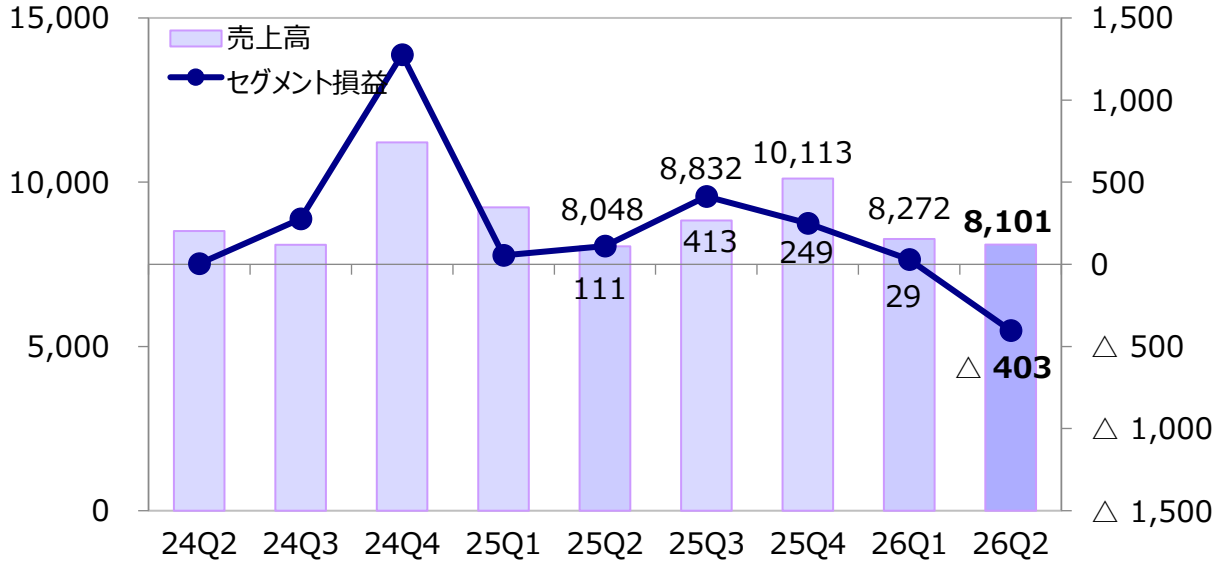


決算期:アメリカ3月期、メキシコ12月期
レート（25Q2⇒26Q2）アメリカ 146.58 ⇒ 160.03　メキシコ 149.00 ⇒ 158.31

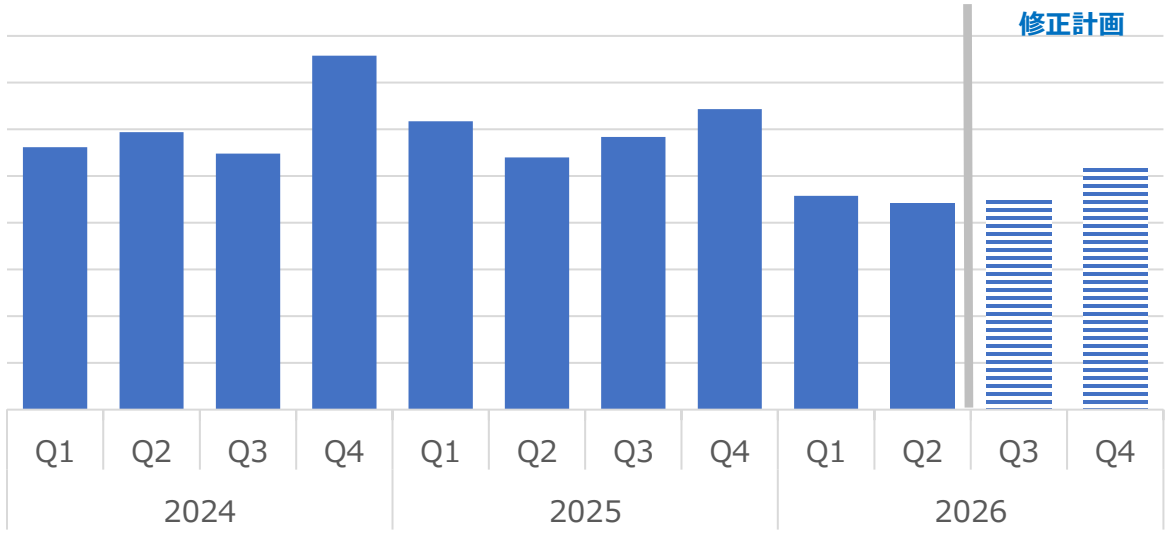
Ahresty
Copyright © Ahresty Corporation. All Rights reserved.

ダイカストアジア

売上高／セグメント損益の推移 (単位:百万円)



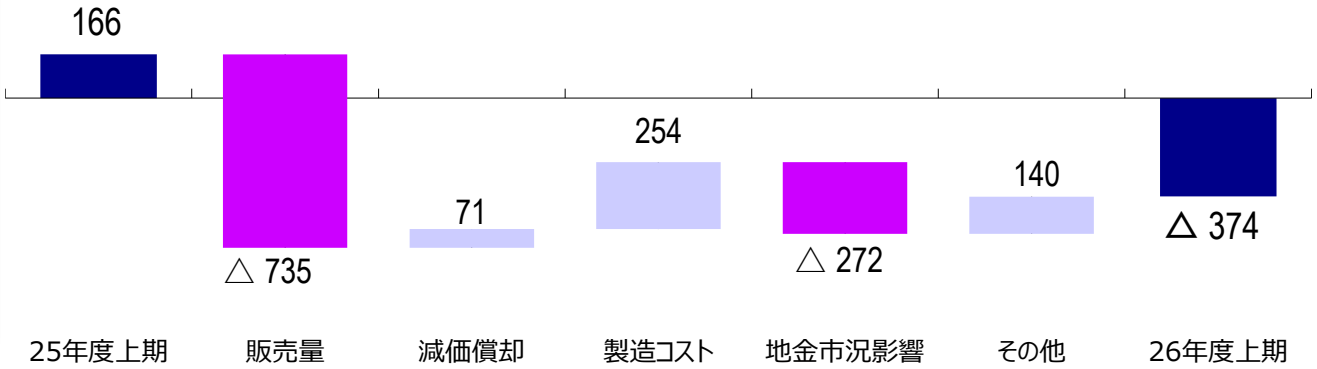
売上重量の推移



《上期》
売上： 163億円 前年同期比△9.0億円 (△5.3%)
損益：△3.7億円 前年同期比△5.4億円 (赤字)
《第2四半期》
売上： 81億円 前年同四半期比 +0.5億円 (+0.7%)
損益：△4.0億円 前年同四半期比 △5.1億円 (赤字)

- インド工場は、受注量増加に加え、生産性改善により収益が着実に良化(黒字化)しているものの、中国工場での大幅な受注量減少により、収益悪化。受注量に応じた最適な人員体制を構築中

セグメント損益増減要因 (単位:百万円)



決算期:中国12月期、インド3月期
レート (25Q2⇒26Q2) 人民元 20.54 ⇒ 23.02 インドルピー 1.70 ⇒ 1.68

Ahresty
Copyright © Ahresty Corporation. All Rights reserved.

アルミニウム事業および完成品事業

（単位：百万円）

		2025年度	2026年度			対前年同期比
		上期	1Q	2Q	上期	
アルミニウム事業	売上高	3,145	2,145	2,308	**4,453**	**1,308**
	セグメント損益	94	170	208	**378**	**283**
完成品事業	売上高	1,906	485	1,105	**1,590**	**△315**
	セグメント損益	235	10	191	**201**	**△34**

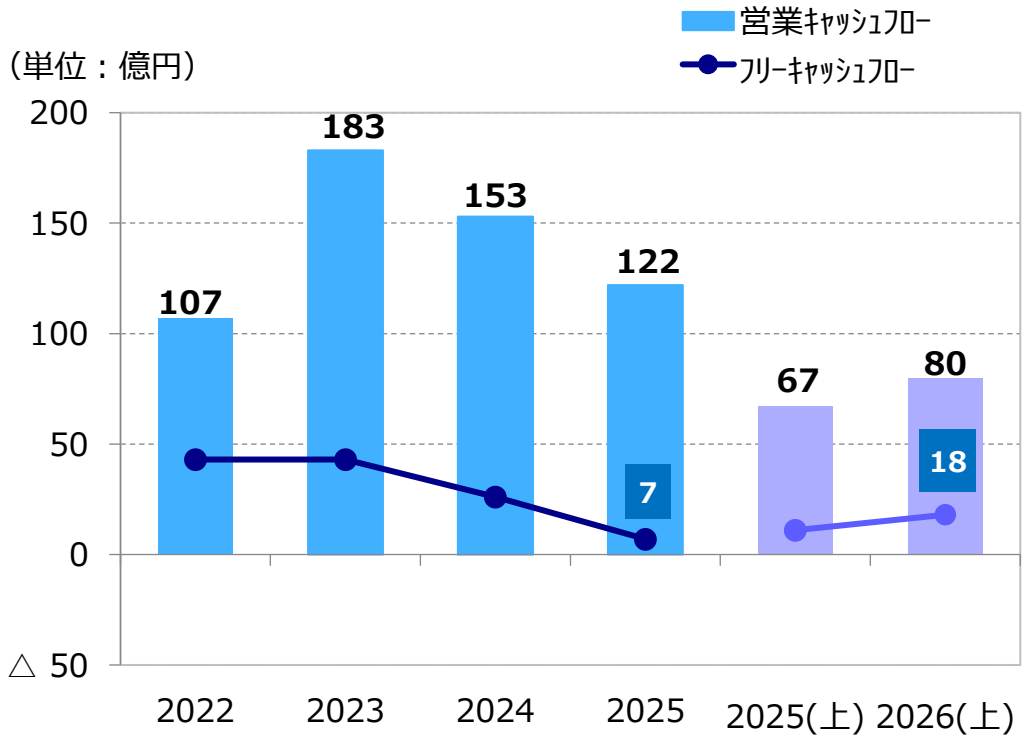
<アルミニウム事業>
- 売上：販売重量及び単価が増加したことにより増収
- 損益：販売単価の増加や原価低減活動が寄与したことにより増益

<完成品事業>
- 売上：主要販売先である半導体関連企業クリーンルーム物件の受注が減少したことにより減収
- 損益：売上高の減少に伴い減益

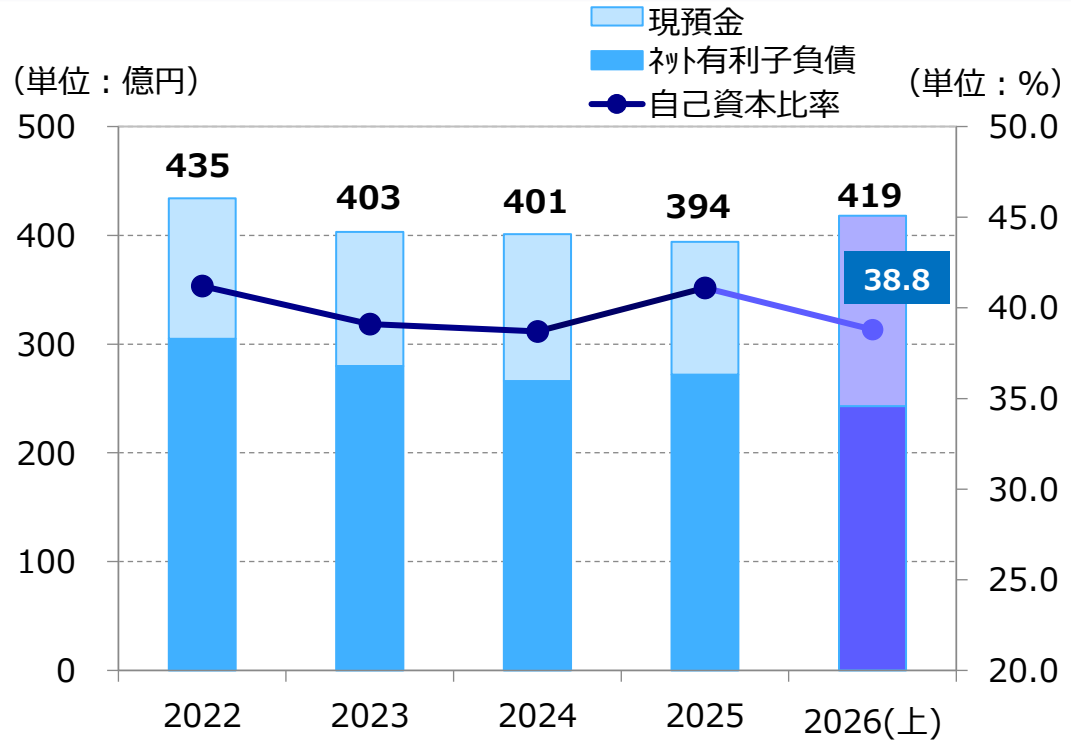
Ahresty
Copyright © Ahresty Corporation. All Rights reserved.

財務状況

- **キャッシュフロー**：上期は運転資本の改善により営業キャッシュフローが増加したことにより、フリーキャッシュフローは前年同期比で良化
- **有利子負債**　：ネット有利子負債の圧縮に努めるものの、業績悪化に伴い自己資本比率は低下。
  財務戦略で目安とする自己資本比率40%以上の早期回復を目指す。



※フリーキャッシュフロー（FCF）＝営業CF－投資CF



※ネット有利子負債＝有利子負債－現預金

Ahresty
Copyright © Ahresty Corporation. All Rights reserved.

2026年度の見通し

Copyright © Ahresty Corporation. All Rights reserved.

2026年度　業績予想　連結_26年9月29日開示

（単位：百万円）

	2025年度	2026年度		
	通期 実績	上期 実績	通期 修正計画	
売上高	**167,092**	88,170	**180,800**	－
営業利益	**3,739**	△896	**300**	(0.2%)
経常利益	**2,865**	△1,652	**△800**	(△0.4%)
当期純利益	**3,580**	△1,847	**未定**	(－)

売上高：
・円安進行や地金価格上昇により増収
・受注量は、前年度から減少(△7%)

営業利益：
・地金価格の平準化及び収益改善施策により通期での黒字を確保
・日本セグが収益を牽引、アジア・北米の損失額縮小に努める

経常利益：
・グループ内外貨建債権・債務(親子ローン)の為替変動による評価影響を保守的に計量

当期純利益：
・北米、アジアにおける固定資産等の資産性評価を精査中
・合理的な算定が可能となった時点で速やかに開示

第3四半期以降の想定為替レート ： USD　155.00円　　人民元　22.0円　　ルピー　1.70円

Copyright © Ahresty Corporation. All Rights reserved.

地域別・事業別の見通し

ダイカスト日本

地金市況影響は平準化・下期で収益拡大

- アルミ地金価格の販売価格への反映が進捗
- 基礎的収益力は着実に良化
- 労務費・エネ費等の高騰分に対する価格転嫁活動を継続推進

ダイカストアジア

事業環境に応じた経営資源の最適配分

- 中国の生産体制のさらなる適正化を推進
- 採算、リスク管理に留意しながら中資系顧客等の開拓を継続
- インドは受注機会が増える中、収益基盤のさらなる強化を図る

ダイカスト北米

米国・メキシコ一体運営による生産最適化を推進

- 米国工場は省人化と北米最適視点での構造改革を実施中
- 北米市場に即した価格適正化を推進
- 関税リスクに要留意もメキシコのニアショアリング需要は依然旺盛
- 27年度での黒字化を目指す

アルミ・完成品

事業環境は安定推移・連結収益に貢献

- アルミ事業は、引き続き安定的に収益を確保
- 完成品事業は、下期以降の売上・収益拡大を見込む（半導体工場需要の取り込み）

Ahresty
Copyright © Ahresty Corporation. All Rights reserved.

2026年度　業績予想　セグメント_26年9月29日開示

（単位：百万円）

		2025年度	2026年度	
		通期 実績	上期 実績	通期 修正計画
ダイカスト 日本	売上高	68,574	37,247	**76,800**
	セグメント損益	2,638	△367	**1,500**
ダイカスト 北米	売上高	52,209	28,504	**56,900**
	セグメント損益	△428	△719	**△1,500**
ダイカスト アジア	売上高	36,228	16,373	**33,800**
	セグメント損益	828	△374	**△700**
アルミニウム 事業	売上高	6,622	4,453	**9,300**
	セグメント損益	253	376	**550**
完成品 事業	売上高	3,457	1,590	**4,000**
	セグメント損益	437	201	**450**

Ahresty
Copyright © Ahresty Corporation. All Rights reserved.

株主還元

1株当たり配当金	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度予想
年間配当	15	28	42	**34**
中間	10	10	16	**10**
期末	5	18	26	**(24)**
1株当たり純利益	△300.55	△116.26	144.16	**－**
配当性向	－	－	**29.1%**	**DOE1.5%**

26年度配当予想：変更なし（34円/年)

・9月29日修正計画において当期純利益は未定とした一方、配当に関しては期初予想を据え置き

⇒当社配当方針に基づき設定。業績動向には不透明感があるものの、財務戦略に基づき安定的かつ継続的な株主還元を実施

当社配当方針
連結業績に基づいた配当性向35%以上、配当下限額として株主資本配当率(DOE)1.5%の配当実施

Ahresty
Copyright © Ahresty Corporation. All Rights reserved.

Topics

11月12日（木）～14日（土）
2026日本ダイカスト会議・展示会に出展



ブースデザインイメージ

「期待を超える2040 ～ 軽量化で地球の未来に貢献する」をテーマに、次世代モビリティ市場に向けた接合・成形ソリューションや周辺設備を展示し、軽量化と高機能化に貢献する最新技術を提案します

日産自動車より
Global Quality Awardを受賞



左：日産自動車株式会社　日産購買　理事　村瀬様　右：アーレスティ　社長　高橋

グローバルで優れた品質実績を持つサプライヤーとして、世界で最大7社に限定される本アワードを受賞
（2005年の制度開始以来、ダイカストメーカーは初受賞）

Ahresty
Copyright © Ahresty Corporation. All Rights reserved.

Casting Our Eyes on the Future

視線はまっすぐ未来へ

【本資料及び当社IRに関するお問合せ先】
株式会社アーレスティ　経営企画部　経営企画課　　TEL　03-6369-8664
E-mail: ahresty_MP0_IR@ahresty.com
URL: https://www.ahresty.co.jp

本資料および本説明会で述べられた内容には、現時点で入手可能な情報に基づいて当社が作成した将来の見通しが含まれておりますが、様々な要因により、実際の業績はこれらの見通しと異なる場合があります。

Copyright © Ahresty Corporation. All Rights reserved.

Appendix

Ahresty
Copyright © Ahresty Corporation. All Rights reserved.

10年ビジネスプラン

2040年ビジョン「ありたい姿」

10年ビジネスプラン　中期経営計画

期待を超える
2040

軽量化で
地球の未来
に貢献する

- 自動車電動化
- カーボンニュートラル
- 燃費・電費向上





Ahrestyで
良かった！
を実現する

- 株主還元
- 顧客貢献
- ダイバーシティ





技術探究を
続け、唯一
を生み出す

- 新工法開発
- 技術開発
- 開発スピード



2030年度目標値	
売上高	1,800億円
営業利益	81億円
営業利益率	4.5%
電動車売上比率	55%
CO2排出量削減 (Scope1,2)	▲50% (2013年度比)

Ahresty
Copyright © Ahresty Corporation. All Rights reserved.

財務戦略

ROE（長期目標） **9 %**	● 電動化戦略の遂行による売上高、売上重量の回復と原価低減、生産性向上による利益の拡大 ● 健全なバランスシートとROE目標達成を両立できる最適な財務レバレッジの追求
資本政策 自己資本比率 **40% 以上**	● 自動車市場における電動化の地域差、新興自動車メーカーの台頭等、流動的な市場動向へのレジリエンスを確保できる自己資本比率の堅持 ● 健全なバランスシートとROE目標達成を両立できる最適な財務レバレッジの追求
設備投資 **約1,400億円** （金型投資を含む）	● 原資となる営業キャッシュフローの創出と事業構造転換のための成長投資の実施 ● 将来の労働人口減、労務費上昇を先取りした省人化投資の実施 ● 同時に受注・投資案件の選定基準等の投資規律の強化、遊休設備の有効活用等により投資効率を向上
株主還元 **配当性向35% 以上**	● 安定した利益の創出による配当性向の35%以上の確保 ● 事業環境、資本蓄積、投資、株価水準等の状況を踏まえた自社株買いの機動的実施

4本柱の財務運営により、当社PBR1倍達成を目指す

Ahresty
Copyright © Ahresty Corporation. All Rights reserved.

25-27年度 中期経営計画

Reinvent Ahresty

～未来に向けてアーレスティを再発明する～

アーレスティのものづくりの「 継承 」と「 再構築 」

品質の良い製品、安定した納入をお客様へ提供し、
信頼に応え、「期待を超える」ための誠実なものづくり

「 継承 」

収益・原価・ものづくりに対する考えを
収益がでるものづくりへ

「 再構築 」

Ahresty
Copyright © Ahresty Corporation. All Rights reserved.

25-27年度 中期経営計画_注力項目

10年ビジネスプラン 戦略の視点	25-27年度 中期経営計画　注力項目
稼ぐ力、財務体質強化	• SMARTなものづくりを追求する
	• 競争力のある金型をグローバルで供給する
カーボンニュートラル	• 省エネで儲け、CO2削減活動をさらに加速させる
事業ポートフォリオシフト	• 2030年を見据えてダイカスト事業のポートフォリオを最適化する
顧客満足度強化	• 仕組みを守り切り顧客から最上位評価を得る
ダイバーシティ (多様性の向上)	• 生きいきと働ける会社をつくる • ものづくりの人財力を高める
従業員エンゲージメント強化	
軽量化、カーボンニュートラル、 競争力強化のための 技術基盤強化	• 開発リードタイムを短縮する • カーボンニュートラルダイカスト（CNDC）に挑戦する

Ahresty
Copyright © Ahresty Corporation. All Rights reserved.

27年度及び30年度の目標値

	2025年度 実績	2027年度 目標値	2030年度 目標値
売上高（億円）	1,670	1,700	1,800
営業利益（億円）	37	60	81
営業利益率	2.2%	3.5%	4.5%
ROE	6.6%	7.0%	9.0%
電動車売上比率	FY28 40% ※26年5月時点	FY30 55%	55%
CO2排出量 削減(2013年度比)	△38%	△41%	△50%

2030年度 ROE目標水準

売上高純利益率	3%以上
×	
総資産回転率	1.20回転以上
×	
財務レバレッジ	2.50倍以下

財務戦略の遂行による、ROE9%･PBR1倍達成を目指す

Ahresty
Copyright © Ahresty Corporation. All Rights reserved.